



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーモニー

校訓
南 阿 蘇
Mission Action Sense
使命 行動 感性
R3. 7. 9(金) No.14 小柳 弘志

社会を明るくする運動

毎年7月は“社会を明るくする運動”の強化月間及び再犯防止月間です。先日、南阿蘇村の保護司会を中心とした10の方が学校に啓発プリント等を持って来られました。

コロナ禍以前は、生徒会執行部と共に玄関前などで配られていたのですが、去年、今年とコロナ感染防止のために資料配付を学校に願う形になっているので生徒のみなさんと一緒にできないのが残念とおっしゃっていました。

資料の中に「薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』』と書いてあるものがありました。心身ともに健康で安全な生活態度や習慣を形成すべき中学生時代に喫煙、飲酒、薬物の危険性について知ることは重要です。酒やタバコなどは未成年者の視点から見たゲートウェイドラッグとしても指摘されてます。ご家庭でも話題にしてください。



高校から続々とプリントが届いています

7月になり、高校からも入試関係資料が3年生に届け始めました。コロナ禍でも中学生に自分の高校の良さを知ってもらうために、資料作成に工夫したり、学校ホームページを工夫したり、体験入学を工夫して実施したりと様々です。3学部の先生方は高校から情報が届いたら、すぐに3年生の皆さんにお知らせしています。自分が興味関心のある学校を中心としていろんな学校の情報を知ってください。そして最終的に家族としっかり話して、自分で決断することが大切だと思います。

ところで右の写真はある高校のものです。廊下には「自らの強みを活かし、一人一人が輝きを放つ学校」という見事な書が飾ってありました。家庭科室前に並べてある生徒の上靴はきちんと揃っていました。生徒の笑顔も素敵でした。皆さんの先輩も立派になっていました。こんな学校に進学したいと思いました。



『平和』『親孝行』『命の尊さ』について

3年生の修学旅行が7月4日(日)～6日(火)にありました。鹿児島県の平和資料館、歴史資料館、動物園、水族館等を訪れ、戦争や平和、自然、観光など多くのことを学習することができました。南阿蘇と共通の点や、逆に異なる点などを3年生は感じ取ってくれたようです。その中でも、知覧特攻平和会館で館長さんが話された「特攻隊員が出撃する前に残された家族や親しい知人に送った手紙の中にある言葉が平和、親孝行、命の尊さだった。」という話が強く印象に残りました。2年生も修学旅行で鹿児島に行きますが、3年生が後輩や保護者、地域の方に鹿児島で学んだことを伝えてくれることを期待しています。

